

## 探訪 チャレンジ企業 48

高品質野菜の生産・加工・流通を通じて  
人間性豊かな食文化の創造に貢献する  
株式会社セイツー：川北町

### 一 日本農業の 再生を目指す

日本農業の危機が叫ばれ出してから久しい。食糧自給率が四〇%（カロリーベース・〇二年）を切る中で農村の高齢化が進み、耕作放棄地が増加を続ける。高関税で保護されているにもかかわらず農業のGDPに占める比率は遂に一%（〇四年）にまで低下してしまっただけでなく、前と比べてもよいような状況である。

しかし「食の安全と安心」を守るためには、「強力な農業」は絶対には必要である。残念ながら今日までは関係者の必死



温野菜の製造ラインを導入した新工場

の努力にもかかわらず「成功」と言える例はなかった。だが、ここに来て石川県内にその萌芽が現れたのである。野菜の流通加工を通じて農業を再生することを目的に、一九八二年に金沢市で「株石川青通」として設立され、社名を変更した後、二〇〇〇年に本社を能美郡川北町に移転した「株セイツー」である。

### 二 高品質と高生産性の追求

同社社長奥村晃氏は、金沢市小立野の出身であり、元来農業とは無縁である。しかし石川県経済連に就職し野菜関係の業務に従事したことがその後の運命を決定した。農業外から農業の世界に入ったが故に、大所高所からその重要性和長所短所を把握できるという利点を活かして、農業経営のビジョンを打ち出し、その実践を図ったのである。北は北海道から南は九州沖縄に至る全国の農家と契約し

て、品目別産地別に「年間カレンダー」を作成し、計画的な栽培を行って、取れ立ての野菜を仕入れ、販売する。販売先は大手や中堅のスーパー、外食産業、食品メーカー、惣菜業界、給食業界等である。これが同社の基本的な事業だが、更に北陸地区を対象に「販売や調理にはあまり人手をかけない」との客先の要望に応え、本社横にカット工場を併設した。工場では、まず不可食部分を除去し、定められたサイズにカットした後、殺菌洗浄やIH、真空包装などの作業を行う。IH（電磁誘導加熱）とは、電気によって高温蒸気を発生させ、カットされた野菜を短時間で加熱処理する装置である。殺菌や変色防止のほか、品目によっては栄養価が増したり、煮崩れをおこさない、また色合いが鮮やかになるなどすぐれた効果がある。最近、この効果を利用して、根菜類を加えたりドレッシングを添付したりして、付加価値を高めた新商品「サラダ革命」を発売した。売れ行きは大変好調である。



代表取締役 奥村 晃氏

また二〇〇四年には、農業が経営として成り立つことを示す生きた実例をつくるため



工場内

に「農業特区」の認定を受け河北潟干拓地に三haのモデル農場を開設した。播種収穫期には事務職の応援を受けるとはいえ、わずか二名で全ての作業をこなしている高生産性農場である。

### 三 高品質野菜 —独自の評価基準の確立—

このように同社の事業は全て「野菜」を基盤としている。従って「野菜」をしっかりと見つめ直し、「高品質野菜とは何か」を具体的に定義し、数値目標を定めてその実現向上を図るといふ手順を踏むこととなる。「糖含量」「ビタミンC」「硝酸態チツソ（肥料の量を判定する）」に加えて、人間の味覚に基づく「甘味」「苦み」「色」「香り」などの官能検査も含めた基準を設定した。これらの指標を厳格に運用し、改善を続けているので、同社の野菜は市場で「うまい」「栄養分豊富」「安全」という高い評価を獲得するのにも当然のことである。

### 四人を育て、土を育て、 野菜を育てる

#### —野菜づくりの永遠の課題—

「高品質野菜」を育てるには、まず人を育てねばならない。そのために事前に「夫婦仲がよいか」「親孝行か」「人の痛みがわかるか」との問いかけを行ない、クリアした人とだけ契約する。また、「土づくり」とは、「土が本来持っている力を取り戻すこと」だが、そのためには、「土に愛情を注ぎ、土を育てていく」という良い心構えが必要である。「良い人が良い土をつくり、良い土が良い野菜を育てる」という理念を共有できたことが、同社が今日の大をなした最大の理由であろう。その上に立って初めて、「顧客重視」と「高生産性の追求」という二次的なテーマが登場してくることを理解せねばならない。「身をもってこれらの理念、方針、行動計画などを農家に示し、その意識を改革していくこと」、これこそ同社が背負うべき、自らに課した重大な責務である。日本農業再生に向けた最大最強の応援団の誕生である。（お問い合わせ）

#### 株式会社 セイツー

〒九二二-1127  
石川県能美郡川北町  
田子島又五七番七  
TEL 〇七六-1771-3021  
FAX 〇七六-1771-3983  
<http://www.setso.co.jp/>

このコーナーでは石川の「チャレンジ企業」を応援しています。取材を希望される方は最寄りの商工会にお尋ねください。